



子どもたちの元気な声とともに、新学期がスタートしました。新しい学校、新しい学年に向けて、希望や期待で胸がいっぱいのことでしょう。学校生活を充実したものにするためには、何より健康が大切です。食事はその大きな基礎となります。バランスのとれた食事を心がけ、それぞれの目標に向かってがんばりましょう。

食べることと、生きること

「食べること」は「生きる」ために欠くことのできないものです。勉強したり運動したりできるのも、毎日、食べ物から栄養を取り入れているからです。育ちざかりの今はもちろんですが、大人になってからもずっと健康でいきいきと過ごしていくためには、子どものうちから望ましい食習慣を身に付けておくことがとても大切です。

学校における食育とは

食育は、知育・徳育・体育の基礎となるもので、さまざまな経験を通して、食に関する知識と、自分自身で選択できる力を身に付け、生涯を通じて健康的な食生活を実践できる人を育てることです。学校では食育の中心となる給食のほか、教科等とも連携し、学校の教育活動全体を通じて取り組んでいきます。

食育で学ぶこと



- ・食事の重要性やよろこび、楽しさを知る。
- ・心身の健康と食の密接なつながりを理解する。
- ・食品を自分で判断し、選択できる力を育てる。
- ・食べ物を大切にし、感謝する心をもつ。
- ・思いやりや社会性を身に付ける。
- ・大切な食文化を未来に伝える。

今年度も子どもたちの健やかな成長を願い、学校の食育に取り組めます。ぜひ保護者の方、地域の方と一緒に食事や健康について考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



春日市中学校給食とは…？

春日市の中学校給食は、家庭からの弁当の良さを生かしつつ、生徒や保護者の方々の多様なニーズに対応するため、家庭からの弁当持参か給食かを選択できる「選択制」となっています。また、栄養バランスの取れた食事を継続的にとることで、望ましい食習慣の形成を図るため、給食は「1カ月単位」で実施しています。調理方法は、調理、盛り付けから各学校の配膳室までの配送、弁当箱の回収、洗浄までを民間業者に委託する「郊外調理委託方式」となっています。配膳の形態については、現在、「弁当箱方式」です。令和8年8月から、「食缶方式」となります。

令和8年度の給食は4月8日(水)から始まります。1年生は10日(金)からです。

市役所に栄養士が2名おり、今年度も栄養バランスはもちろん、行事食や旬の食材を用いた安全でおいしい献立を計画し、食育についての情報も発信していきます。栄養士が学校の配膳室に行くことがありますので、学校で見かけたら声をかけてください。

栄養士からのお願いです。給食当番の生徒は体調をととのえ手洗い後消毒をして、衛生的な服装で配膳室に給食を取りに来てください。給食時間20分間を確保するため、みんなで協力して給食の準備をしましょう。



調理業者さんをご紹介します！

みなさんの給食を作ってくれる調理業者さんです。この調理場はどちらも学校給食専用の調理場となっており、国が定めた「学校給食衛生管理基準」を守り、安全に調理、配送しています。

学校法人中村学園 中村学園事業部



春日中学校、春日東中学校、春日西中学校 担当

株式会社日米クック



春日南学校、春日野中学校、春日北中学校 担当